



畑澤聖悟

# 修学旅行

2004

# 修学旅行

作 畑澤聖悟

## 【登場人物】

「ゴーヤーの間の女子」

ノミヤ（生徒会長）

ヒカル（班長、合唱部）

チアキ（マン研）

シャトミ（新体操部部长）

カキザキ（ソフト部、ファースト）

「他の部屋の男子」

クスミ（テニス部）

ワダカズ（テニス部）

カイト（人気者）

「他の部屋の女子」

コン（マン研、チアキの友だち）

アキバ（マン研、チアキの友だち）

ヤマガミ（ソフト部、キャッチャー）

ユリ（他の部屋の班長）

「引率教員」

アキラ先生（社会科、2年7組HRT）

シラトリ先生（養護教諭）

## 【注】

① 基本的に台詞は標準語で表記され、演技者が日常使用している口語に翻訳されます。

② ☆もしくは★の台詞および動作は同時に進行します。

③ /の台詞は次の台詞や動作に遮られます。

1

2

M「沖繩しまった（白雲節）」嘉手苺林昌  
開幕。

沖繩県内にある旅館。十月であるが充分に暑い。青森県立浦  
町高等学校の修学旅行、4泊5日の3泊目である。三階の奥  
「ゴーヤーの間」。

上手の入り口にワダカズが立っている。部屋の中にヒカルと  
クスミ。

クスミ やっぱり、ダメ？

ヒカル いや、ダメっていうかさあ。

クスミ 簡単なことじゃないか。

ヒカル なんか引つかかるのよ。

クスミ ちよつと訊くだけじゃないか。で、ちよつとメールするだ  
けじゃないか。

ヒカル ー。

ワダカズ そうなんだよ。オガワ。俺からも頼むよ。

ヒカル ワダ君は黙っててくれない？

ワダカズ ・ ・ ・

ヒカル できあ、なんで名前教えてくれないの？

クスミ だから、オツケーしてくれたら教えるって。ね、オツケー  
して。

ヒカル 人にモノを頼む態度として、それはどお？

クスミ だって、重要機密だから。軽々しく口に出さないよ。

ヒカル いずれこの部屋のコってことね？

クスミ はい。

ヒカル 誰だか知らないけどさ、あんたそのコ好きなんでしょ？

クスミ ・ ・ ・ 鋭い指摘だ。

ヒカル で、なんで、直接アレしないで私に頼むの？

クスミ そりゃあ、モノには順序ってもんが。

ヒカル で、なんでその私に言いに来るにも付き添いがいるの？

ワダカズ そりゃあ、俺たちテニス部でペア組んで☆るから。俺が  
後衛でクスミが前衛。

☆ヒカル ワダ君は黙っててくれない？

ワダカズ ・ ・ ・

ヒカル あなたの要求を確認しますよ。

クスミ はい。

**ヒカル** まず、「ねえねえ、うちのクラスのクスミくんって、どう思う？」と、私とそのコに質問する。そしてその回答を「絶対バツチリ」「まずまずOK」「普通」「ちよっと厳しい」「絶対無理」の5段階で評価して、メールであなたに送信する。

**クスミ** はい。

**ヒカル** 「まずまずOK」以上だったら、あなたは「GO、作戦実行せよ」という指示を出す。そして私は「ちよっと屋上に出てみない？今日は星が綺麗よ」と彼女を誘い出す。すると都合良くあなたがそこにいる。「偶然だね」とか言いながら彼女に近づく。私はいつの間にかいなくなっている。

**クスミ** 完璧な計画だ。

**ヒカル** 南国の満点の星の下であなたは彼女に告る。

**クスミ** (照れる) まあ、告るっていうか。

**ヒカル** あのさあ、クスミ君。

**クスミ** はい。

**ヒカル** 間違ってるよ。

**クスミ** ワッツ？

**ヒカル** 私、こういうこと、あんまりよくわかんないんだけどさ、

**クスミ** はい。

**ヒカル** そこまで人に面倒見て貰っていいものかと。

**クスミ** まあ、合理的かな、と。

**ヒカル** 自分でやるべきだと思うの。自分で言うべきだと思うの。

**クスミ** 自分で直接アクションするべきだと思うの。・・アクション！

**クスミ** アクション？

**ヒカル** それが相手の心に届くってことじゃないのかなあ。

**クスミ** だって俺、ここに来るのもスゴク勇気を振り絞ったんだぜ。

**ワダカズ** そうなんだよ。こいつ、ものすごく弱い弱くてさ。試合

前に腹痛くなってウン☆コしたりするんだよ。

☆**ヒカル** ワダ君は黙っててッて言ってるの！！

**ワダカズ** ・・・

**ヒカル** クスミ君には悪いんだけど、こんなやり方で両思いになっ

ても、幸せになれないような気がするのよ。

**クスミ** つまり、拒否？

**ヒカル** なんか、その子も可哀想だし。

**クスミ** ダメなのね？

**ヒカル** 悪いことは言わないから考え直した方がいいよ。

3

4

**クスミ** 俺は何のために沖縄に来たんだあッ！

**ヒカル** そんな大げさな。

**クスミ** わーっ！

クスミ、駆け去る。

**ヒカル** クスミ君！

**ワダカズ** おい、待てよ。クスミ！クスミい！

ワダカズ、クスミを追いかける。ひとり残るヒカル。

**ヒカル** ・・・何のためにつて、修学旅行でしょ。

シヤトミ登場。

**シヤトミ** 今クスミ君、叫びながら廊下走っていったけど、何？

**ヒカル** ー。

**シヤトミ** ワダ君が追いかけていった。

**ヒカル** なんか、いろいろあるみたい。

**シヤトミ** いろいろ、って？

**ヒカル** クスミ君、この班に好きなコがいるんだって。

**シヤトミ** 相談されたの？

**ヒカル** 相談っていうか。

**シヤトミ** よりによつて、あなたに？

**ヒカル** ほつといてよ。

**シヤトミ** で、誰よ。相手は？

**ヒカル** しらない。

**シヤトミ** なんて。

**ヒカル** 教えてくれなかった。

**シヤトミ** ヘンなの。

**ヒカル** ヘンだよねえ。

**シヤトミ** あんたじゃないの？

**ヒカル** まさか。

**シヤトミ** よくあるパターンよ。相談するふりしてさ「実は好きな

のはおまえなんだあ！」とか。

**ヒカル** でえええええっ！

シャトミ そうだと思ふな。私。  
ヒカル アリエナイって。馬鹿だなあ(笑)。

ヒカル、しおりに何か記入しはじめる。

シャトミ 何書いてんの？

ヒカル いや、ちよつとまとめなきやならないから。今日の記録とか。

シャトミ あ、班長会議？

ヒカル もうすぐ集合なのよ。

シャトミ 班長って大変だよな。

ヒカル わたし、ダメだよなあ。

シャトミ なんで？

ヒカル ヘマばかりしてさあ。

シャトミ そんなことないでしょ。

ヒカル なんか自主研修もうまくいかなかったし。

シャトミ ちよつと迷っただけじゃん。

ヒカル この班って言うか、この部屋ってさ。

シャトミ うん。

ヒカル なんか盛り上がってたくない？

シャトミ あ、そう？

ヒカル ゲームとかあんまりしないし。遅くまで騒いだりしないし。

シャトミ あとさ、枕投げもしないじゃない。

ヒカル そう。

シャトミ あんまりやらないんじゃない？今時？

ヒカル 盛り上がってないと出来ないじゃない。そういうのって。

・・私のせいかなって、思ってた。

シャトミ 馬鹿なこと言っただけじゃないよ。

と、ノミヤ登場。風呂帰りである。

ノミヤ ただいまー。

シャトミ おかえりー

ヒカル おかえり。

シャトミ ゆっくりだったでしょ？

5

6

少し遅れてカキザキ登場。同じく風呂帰り。

ノミヤ うん。さすがにもう入浴時間終わりだからね。ガラガラ。

カキザキ 泳いでないよ。

ノミヤ 泳いでたじゃない。「超きもちいいー」とか言いながら平泳ぎで。

カキザキ 泳いでないって。

チアキ登場。

チアキ

ちよつと大変。クスミ君、ロビーに正座させられて、アキラに説教された。

ヒカル はー。

チアキ なんでなん？

シャトミ いろいろあるみたい。

チアキ いろいろって、なに？

五人、それぞれの布団に座る。ヒカル、立ち上がる。

ヒカル すいません、みんなちよつと協力して下さい。

ノミヤ なに？

ヒカル もうすぐ班長会議なんだけど、今日までのまとめを簡単に発表しなくちゃいけないのよ。ちよつと集合して下さい。

ノミヤ 髪乾かしてからだと駄目？

ヒカル すぐ終わるから。お願い。

ノミヤ はいはい。

ヒカル 一日ごとに短い感想を言って下さい。簡単でいいです。それが班全体の感想っていうことになるので。

一同 はい。

ヒカル まず、初日。青森空港から羽田空港、んで、那覇空港。と、ホテル。

シャトミ あたし、飛行機に乗るのは初めてでさ。怖かった。

チアキ あ、そうそう。

カキザキ オレも。

ノミヤ まー、私は初めてじゃなかったけどね。

ヒカル (書く) 飛行機に乗るのは、はじめてだった、と。

シャトミ (笑) そんなんでいいの？

ヒカル 班で話し合ったって証拠があればそれでいいみたい。

シャトミ はー。

ヒカル じゃ、二日目。沖縄美ら海水族館と米軍カテナ基地。基地の騒音で悩む住民の代表にお話を伺いました。

シャトミ 基地って、でっかかったね。

チアキ でっかかったね。飛行機飛ぶとこ見たじゃん。でっかいの。

シャトミ 輸送機ね。

ヒカル あれ、イラクに行くんだって。

ノミヤ そうなの？

チアキ なんでイラクに行くの？

ヒカル なんでって？

チアキ わかった。ライオンとか象とか捕りに行くんでしょ？

ノミヤ あんた、それ本気で言ってるの？

チアキ いやあ、チアキ、社会科苦手だからさあ。

ヒカル いまイラクで戦争やってんのよ。

チアキ あ、そうなの。

シャトミ そうなの、って、アンタ。

ノミヤ やってる、っていうか。やってた、っていうか。ぐちゃぐちゃ、っていうか。

ヒカル イラクに派遣されてる米軍の兵士の三分の一は沖縄県内の基地から出撃してるんだって。

ノミヤ へえ、そうなの。

ヒカル 添乗員さんから訊いたんだけどね。

ノミヤ あのへんっていつともキナ臭いよね。イスラエルとかパレルチナとか。

ヒカル テロとかもあるしね。

チアキ てる？

シャトミ テレビで観ただけだね、

チアキ うん。

シャトミ どの国だったか忘れたけど、戦争終わったのにまだあちこちに地雷埋まってて、うっかり踏んじゃうから、自分の畑にも行けないんだって。

チアキ 踏んじゃったらどうなるの？

7

8

シャトミ 足、ふっとんじやうの。こんなちっちゃい子が義足つけてたりするのよ。

チアキ げー。

ノミヤ カンボジアじゃない？

シャトミ あ、そうそう。

ヒカル ・・・戦争って悲惨だよな。

シャトミ 悲惨だねー。

ヒカル 人って、なんで争うのかなー。

ノミヤ 領土とか、貧富の差とか、人種とか、ね。

シャトミ 差別とか、不公平とか。

ノミヤ 持つてるものが違ったり、信じてるものが違ったり、ってことね。

チアキ 全然ワカラン。

ヒカル あ、なんかハナシがそれちゃったね。えーと、(書く)二日目のカテナ基地は大きかった、と。・・・で、午後は那覇市内自主研修でした。

チアキ 自主研修は、道に迷って大変でした。

カキザキ 大変だったねー。

ヒカル ごめん、私、道、間違えちゃって。

チアキ 集合時間に遅刻して、夜の外出がなくなりました。

シャトミ ま、いいじゃない。済んだことは。

チアキ 買い物行きたかったなあ。

ヒカル ホント、すいませんでした。

ノミヤ いいのよ。あなたが責任感じてくれれば、それで。

ヒカル ・・・。

シャトミ ま、いいじゃない。済んだことは。じゃ、三日目。

ヒカル はい。三日目、今日ね。ひめゆりの塔と、平和祈念館。戦争を体験した方のお話を伺いました。

チアキ 長いハナシだったね。ちよつと、うるうるしたけど。

カキザキ え、なにそれ？

ヒカル ハナシ聞いてなかったの？

カキザキ うん。寝てた。

ノミヤ 全体的にさあ、何のために沖縄に来たのかよくワカンナイって感じだよなあ。

ヒカル え、なんで？

ノミヤ せっかく海が青いのにさあ、何で遊べないのかねえ。

シャトミ ま、メインは平和学習らしいからね。

ノミヤ 日程考えたのアカラだろ？ どうせ。社会の先生だからって、張り切っちゃってさ。修学旅行は授業じゃないっつーの。だから結婚できないのよ。あ、これ、書きちゃ駄目よ。

ヒカル 書かないよ。

ノミヤ じゃ、終わり？

ヒカル 終わりです。みんなどうも。

四人、それぞれの場所に散る。ノミヤはタオルで髪を拭いている。カキザキは部屋の隅で素振りを始める。ヒカルは、資料をまとめている。

チアキ まだ点呼じゃないよね？

ヒカル うん。

チアキ ちよつと出掛けてきます。

ヒカル 行つてらっしゃい。

チアキ 行つてきます。

チアキ、退場。

ノミヤ チアキって、マン研の連中のとこ行くんだよね。マン研だけかたまつてる恐ろしい部屋があるんだよ。

シャトミ いいじゃん。

ノミヤ いいんだけどさ。またここに連れて来たらやだなー。マン研の連中って、うるさくない？

シャトミ ……

ノミヤ しかし、ソフト部も大変だねえ。

カキザキ ああ。

ノミヤ 県大会、いつからだっけ？

カキザキ しあさつて。

ノミヤ 青森帰った、次の日？

カキザキ そう。

ノミヤ 修学旅行に来たのか、練習に来たのか、わかんないね。

ユリ登場。

9

10

ユリ おじやましませーす。

ヒカル あれ、もう時間？

ユリ なーに、言ってるんだ。五分前行動が基本だぞ。

ヒカル ういーす。

ヒカル、机を片づけて、支度。

シャトミ 班長さんは、忙しいねえ。

ユリ そんなことないよ。あ、フジバヤシさん。

シャトミ はいな。

ユリ うちの部屋の連中、呼んでたよ。ミチコとかクラウチとか。

シャトミ おお、バレー部。

ユリ 花札で人足りないから来いって。

シャトミ 行く行く。

ヒカル、シャトミ、ユリ、退場。カキザキ、バットを振り続ける。

ノミヤ カキザキさん。

カキザキ なに？

ノミヤ 前から言おうと思ってたんだけどさあ。

カキザキ なに？

と、ヤマガミ登場。手にバット。

ヤマガミ おお、頑張ってるな、カキザキい！

カキザキ おお！

ヤマガミ よっしゃ、オレも頑張るぞ！

カキザキ おお！

ヤマガミ、カキザキと一緒にバットを振る。

☆二人 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十！よっしゃー。

☆ノミヤ あんたらさー。

ヤマガミ じゃ、お疲れ。

カキザキ お疲れ。

ヤマガミ 明日、ランニング。六時玄関ね。

カキザキ みんなわかってんだよね？

ヤマガミ いやこれから連絡。

カキザキ じゃ、オレも行く。

☆ヤマガミ よっしゃー。

☆カキザキ よっしゃー。

ヤマガミ、カキザキ、嵐のように退場。ノミヤが残る。

ノミヤ ……まったく。

カイト、登場。

カイト お邪魔します。

ノミヤ ……あ、カイト君。

カイト クスミくん、来てない？一緒にシラトリ先生のところに行こうって約束したんだけど。

ノミヤ 来てないよ。

カイト おかしいな。この部屋にいたって聞いたんだけどな。

ノミヤ あ、なんかね、ロビーで正座させられてるらしいよ。

カイト なんて？

ノミヤ わかんない。

カイト あ、そ。じゃあ、行かないや。

カイト、去ろうとする。

ノミヤ あ、ちょっと待ってカイト君。

カイト、止まる。ノミヤ、カイトに近づく。

カイト なに？

ノミヤ なんか、恥ずかしいんだけど。

カイト え？

ノミヤ ……ほら、私って、こんな感じじゃない？なんか、生徒会長なんかやってるから、ちょっと近寄りたいたいイメージがある

みたいなの。

11

12

カイト はあ。

ノミヤ でも、本当はゼンゼンそんなことないのよ。カイト君には

判るでしょ？

カイト ええ、まあ。

ノミヤ ……読んでくれた？

カイト え？

ノミヤ 渡したじゃない。空港で。

カイト ああ。うん。

ノミヤ で、どうなの？

カイト どうなの、って？

ノミヤ ー、わかってるく・せ・に

チアキ、コン、アキバ、いきなり登場。突き飛ばされる。

コン おじやまします。

アキバ おじやまします。

チアキ どうぞどうぞ。あ、カイトだ！

カイト おじやまー！

チアキ カイト、カイトー！

カイト チアキちゃん、チアキちゃん！

ノミヤ カイト君。

カイト じゃ、さよなら。

カイト、退場。

ノミヤ カイト君！

三人、入ってきてチアキの布団に座る。

チアキ 修学旅行も終盤だね。

☆コン 終盤だねー。

☆アキバ 終盤だねー。

チアキ 四泊五日って、すんげー長い気がしてたんだけどね。

コン まだ、明日があるよ。

チアキ 終わったようなもんよ。明日なんか大したことないし。

コン 校長先生がよく言うじゃない☆「家に帰るまでが修学旅行で

すよ」。いえーい。

☆アキバ 「家に帰るまでが修学旅行ですよ」。いえーい。  
チアキ もう一日長くいられたら、ONE PIECE観れたのに。

コン 青森はONE PIECE観れないからなあ。

チアキ 民放が三チャンネルしかないってのがそもそも間違ってるよ！

☆コン そーだあつ！

☆アキバ そーだあつ！

チアキ 青森県民にフジテレビをみせろおツ！

☆コン そーだあつ！

☆アキバ そーだあつ！

ノミヤ、ムツとする。うるさい。

チアキ NHKなんか観なくていいからフジテレビをみせろツ！

☆アキバ そ・・

☆コン いや、ちよつと待った。それ納得できない。

チアキ なんでよ？

コン 八宝才さまに会えなくなるのは我慢できないわ。

☆チアキ おおっ！「忍たま乱太郎」！

☆アキバ おおっ！「忍たま乱太郎」！

ノミヤ (独り言)うるさい。

コン 八宝才命！あと、山田先生も好き。

アキバ マイナーな趣味だな！

コン (NHKアニメのキャラの真似を何かする)

一同 (受ける)

チアキ チアキなんかさー、今朝セーラムーン観ようとしたら消

されちゃったの。「子供ッぽい」って。

コン おのれー、こーなったらやるわよ！せーの、

三人 月に代わってお仕置きよッ！

ヒカル、登場。

ヒカル 班長会議、終わりましたー！

チアキ よ！

☆コン よ！

13

14

☆アキバ よ！  
ヒカル よ。(疲れている)

ヒカルは自分の布団に座り、しおりと筆記用具を取り出す。

ノミヤ おつかれさん。

ヒカル どうも。

ノミヤ 班長会議、どうだったの？

ヒカル ちよつと大変なことになってしまいました。

ノミヤ 大変なことって？

ヒカル 昨日の夜、騒ぎがあったじゃない。知ってる？

ノミヤ ハナシは聞いたけど。

ヒカル 先生たちさあ、かなり怒ってるのよ。

ノミヤ え？

ヒカル 消灯のあとに部屋替わったりとか、女子の部屋に男子が来

たりとか。結構あつてさ。で、マズイのはお酒飲んでさあ、窓か

ら外に向かって叫んだヤツがいたのよ。「大日本帝国はんざー

い！」ってね。

ノミヤ だれ、それ？

ヒカル 五組のアンドーくん。

ノミヤ 馬鹿だな！

ヒカル 「沖繩の県民感情を考えなさい」とか、ワケのわかんない

説教されたんだって。

ノミヤ 沖繩の県民感情、ねえ。

ヒカル さすがにこのままじゃイカン、て、ことになったらしいの

ね。

ノミヤ んで？

と、シャトミ登場。

☆コン シャトミい。

☆アキバ シャトミい。

シャトミ わあお、みんないらっしやい。

チアキとシャトミ、キスをするようにポツキーを受け渡す。



チアキ どこ行ってたの？

シャトミ ミチコの部屋あ。

チアキ あそこ、にぎやかだよ。

シャトミ バレー部の連中って超おもしろいから。

ノミヤ ねえ、シャトミ。

シャトミ なに？

ノミヤ ミチコさんの部屋って、他にだれかいた？

シャトミ みんな帰ったよ。

カキザキが帰ってくる。

ノミヤ あ、そ。みんな帰ったの。(腕時計を見る) 点呼まであと五分しかないもんね。

チアキ あと五分もあるじゃん。

☆アキバ そうだそう。

☆コン そうだそう。

と、けたたましいノックの音。部屋の空気が氷る。

アキラ (袖で) 入るぞー。

ヒカル、あたりと見回し、全員とアイコンタクトを取る。

ヒカル はい、どーぞ。

アキラ しつれいします。

アキラ登場。

アキラ おや、また来てるのか、オマエたち。

コン へっへっへ。どうも、ダンナ。

アキラ 点呼取るから、早く自分の部屋に戻りなさい。

☆コン はい。

☆アキバ はい。

コン、アキバ、もそもそ立ち上がり、チアキと別れを惜しむ。

15

16

☆コン (去り際、ぼそりと) おやみなさい。

☆アキバ (去り際、ぼそりと) おやみなさい。

アキラ はい、おやすみ。

コン、アキバ、退場。アキラ、名簿を出す。

アキラ じゃあ、点呼取ります。オガワ。

ヒカル はい。

アキラ ノミヤ。

ノミヤ はい。

アキラ コガワ

チアキ はい。

アキラ フジバヤシ。

シャトミ はい。

アキラ カキザキ。

カキザキ はい。

アキラ さて、今日の見学先について、何か感想のあるヤツはいるか？

ノミヤ (挙手) はい。

アキラ はい、ノミヤ。

ノミヤ やっぱり、平和記念館で聞いた講演がとても印象に残りました。

アキラ ほう。どんなふう？

ノミヤ わたし、泣いちゃって。

アキラ うん。

ノミヤ 六〇年前、わたしたちと同じ年頃の少女たちが戦場で死んでいったわけじゃないですか。

アキラ うんうん。

ノミヤ 人と人が争って死んでいくことに対して、すごくもどかしさを感じた、っていうか。人ごとじゃないんだなあって、いうか。

アキラ どういうこと？

ノミヤ 悲しい戦争があって、大勢の人が死んだ。その場所にいま

私たちは立っている。お話の中にもあったじゃないですか。忘れ

ちゃいけない」って。

アキラ おお。

ノミヤ だから、人ごとじゃない。平和を守っていくのはわたした

アキラ

ノミヤ

アキラ

ノミヤ

ちなんだなあつて。そう思いました。

部屋の中が静まりかえる。間。

**アキラ** ストライイイック！

**ヒカル** は？

**アキラ** この修学旅行を企画した俺のねらいはストライク！ありがたいとうノミヤ。さすが生徒会長だ。

**ノミヤ** やめてください先生。生徒会長は関係ないですよ。

**アキラ** じゃ、消灯まであと二十分だから頼んだぞ。まあ、この部屋はノミヤがいるから大丈夫か。

**ノミヤ** やめてください、先生。班長は私じゃなく、オガワさんですよ。

**アキラ** そうだったな。じゃ、オガワ。

**ヒカル** はい。

**アキラ** みんなを早く寝せるんだぞ。・・・家に帰るまでが修学旅行ですよ。

アキラ、退場。

**カキザキ** だから、なんのハナシ？

**ヒカル** あ、寝てたんだっけ？

**カキザキ** そそ。

**ヒカル** あのね、つまり第二次世界大戦の時、沖縄にアメリカ軍が上陸して地上戦になったのよ。

**カキザキ** うん。

**ヒカル** そのとき、看護兵として戦場を駆け回った女子高生くらいの女の子たちがいたのね。ほとんど死んじゃったんだけど。今日ハナシしてくれた人って、その生き残りなのよ。

**カキザキ** よし、さっぱりした！

**ノミヤ** でもなんかグロテスクを協調しすぎだったよね。顎が吹き飛んで死んでたとか、傷口にウジ虫が湧いていたとかさ。気分悪くなっちゃった。

**ヒカル** えー？

カキザキ、バットを振り始める。

17

18

**ノミヤ** カキザキさんさあ。やっぱ、怖いわあ。

**カキザキ** 大丈夫。

**ノミヤ** ホントに大丈夫？

**カキザキ** 大丈夫大丈夫。

**ノミヤ** あ、手が滑った！びゅうううん。ごーん、がっしやーん、でろりーん。

と、ヒカルの脳天直撃シミュレーション。

**ヒカル** でえええっ！

**ノミヤ** ねえ、カキザキさん。私たちはこの三日間、ずっとびくびくしてきたわけ。

**カキザキ** え？楽しそうだったよ。

**ノミヤ** そりゃあ表面的にはね。

**カキザキ** あん？

**ノミヤ** 楽しそうに漫画読んできるときも、おしゃべりしてるときも、現実的には同じ部屋の中でこんな危ないモノ振り回してる人がいるわけ。ぶん、ぶん、って不吉な音が鳴り響いてるわけ。

**カキザキ** んで？

**ノミヤ** つまり私たちは、いつあなたのバットが頭上から降ってくるかも知れないという脅威の下で暮らしてたの。顔は笑ってても心の奥は恐怖に震えてたの。わかる？

**カキザキ** だから？

**ノミヤ** やっぱ、外でやってほしいわよねー。

**チアキ** まあ、できればそうだね。

**ヒカル** ・・・・いや、だって、もうすぐ消灯だし。

**ノミヤ** でなきや、そんなアブナイものは私が預かります。

**チアキ** なんでノミヤさんが預かるの？

**シャトミ** そうよ。なんでノミヤさんが預かるの？

**ノミヤ** そうなったらみんな安全じゃない。これは正義よ。

**カキザキ** だって、オレ負けられねーんだよ。打倒アラカワ！

**ノミヤ** そんなの私たちにはカンケーないから。

**シャトミ** 私はあるアブナイとは思わないけどな。ゼンゼン恐くないし。

**ノミヤ** そりゃアంతは恐くないでしょうよ。そんなに離れてんだ

から。私はこう（距離を示す）なのよ。こう。切迫してんの。射程距離なの。

**カキザキ** ああ、判った判った。やめるよ。やめればいいんだろ。

と、カキザキ、座る。ノミヤ、Vサイン。間。

**ヒカル** あのさ。なんかみんなでやろうよ。そういえば、なんか、私たちがずっとゲームとかしてないじゃない。

**チアキ** そう言われればそうだ。

**ヒカル** みんな、他の部屋で遊んできて、ここで寝るだけだから。

**ノミヤ** 黙々と一人でバット振ってたりとかね。

**カキザキ** . . .

**ヒカル** だから、みんなでなんかみんなでやろうよ。楽しいこと。

**チアキ** チアキ、UNO持ってきたよ。

**シャトミ** ああ、UNOいいねえ。

**ヒカル** ノミヤさん、やろうよ。

**ノミヤ** いいよ。

**チアキ** わーい。

**カキザキ** ゴメン、オレ、UNOってやったことないんだ。

間。

**シャトミ** 部活の合宿とかでやったことないの？

**カキザキ** そういうの禁止だから. . .みんな、やってよ。オレ、

ここで素振りしてるから。

**ヒカル** だめえつつつ！

**ノミヤ** え？

**ヒカル** じゃあUNOじゃなくてトランプにしましょう。ね、トラ

ンプよ、トランプ。なにやろうか？

☆**チアキ** はいはい、トランプ。（と、取り出す）

☆**カキザキ** トランプもあんまりやったことない。

**ノミヤ** トランプだったら、私やらない。

**ヒカル** ー？

**ノミヤ** トランプだったら、私やらない。

と、ノックの音。

19

20

**アキラ** （袖で）入るぞー。

ヒカル、全員とアイコンタクト。

**ヒカル** . . . . .はい、どうぞー。

**アキラ** しつれいします。

**シラトリ** しつれいします。

と、アキラ登場。後ろに養護教諭のシラトリ先生。

**アキラ** いち、にー、さん、しー、ご。よし、変わってないな。

**全員** はい。

**アキラ** 実は消灯時間です。

**全員** ー。

**アキラ** だから、もう寝なさいよ。

**全員** ーい。

**アキラ** あ、ノミヤ。

**ノミヤ** はい。

**アキラ** さっきのハナシ、早速校長先生に報告しちゃった。「うちの

生徒は立派だねえ」って、感動してたぞ。

**ノミヤ** 先生、やだ。恥ずかしいです。

**アキラ** はっはっは。ばーか。恥ずかしいことなんてあるか. . .

じゃ、あとはシラトリ先生、お願いします。

**シラトリ** はい。

アキラ退場。後ろに養護教諭のシラトリ先生。

**シラトリ** じゃあ、健康チェックを行います。（と、バインダーを

取り出す）頭痛い人. . . . .お腹痛い人. . . . .生理な人. . . . .晩

ご飯残した人. . . . .イライラしてる人. . . . .そうでもない人. . .

. . . . .ゼンゼン平気な人. . . . .はい、わかりました。みなさん、人

間は体が資本ですからね。健康でなければ、修学旅行は楽しめま

せん。今日はゆっくり休んで、明日に備えてください。

**全員** はい。

**チアキ** 先生、いまのうち、トイレ行ってもいいですか？

シラトリ 行つてらつしやい。我慢は女の敵ですよ。  
チアキ はい。  
カキザキ あ、オレも。

チアキとカキザキ、退場。

シラトリ じゃ、おやすみなさい。  
三人 おやすみなさい。

シラトリ、退場。

ノミヤ オガワさん。

ヒカル なに？

ノミヤ わたしの布団踏まないでくれる？

ヒカル でええええつ！

ヒカル、ノミヤの布団から足をどける。

ノミヤ 私もトイレ行ってくる。

ヒカル はい。

ノミヤ、退場。部屋の中にはヒカルとシャトミ。

シャトミ ヒカルはお土産買わないの？

ヒカル うん。お父さんとお母さんと部活の後輩かな。あと、お婆ちゃんからお小遣い貰ったからお返しになんか買う。

シャトミ お返して大変だよ。

ヒカル シャトミさあ。

シャトミ なに。

ヒカル 水族館で、珊瑚のリング買ったよ。

シャトミ 見たの？

ヒカル 一緒にいたじゃん。

シャトミ 自分用だよ。

ヒカル 自分用にリボンは付けませんよ。で、なんか彫って貰つ

てたでしょ。イニシャル？

シャトミ ン。自分のイニシャル。

21

22

ヒカル Kってなに？

シャトミ 自分のイニシャル。

ヒカル フジバヤシ・サトミ。え？どこにKがあるの？

シャトミ ……

ヒカル あー、なんかいいなあ。真剣なの？マジLOVE？

シャトミ ……

ヒカル いーなあ！

シャトミ あんただってあるでしょ、そういうこと。

ヒカル ないよ。

シャトミ うっそー。

ヒカル ないって。

シャトミ 十七歳の乙女がそれでいいのか。

ヒカル いいじゃん。丈夫だし。健康だし。

シャトミ ははは。

ヒカル やっぱ男子のハナシって楽しいよね。

シャトミ そうね。

ヒカル みんなでこういうハナシしたら、きっと盛り上がるよね。

シャトミ まあ、そうよねー。

ヒカル よおし！

と、チアキ、ノミヤ、カキザキ、帰ってくる。

チアキ ただいま。

シャトミ おかえり。

ノミヤ いやあ、先生たち、マジだね。

ヒカル なにが？

ノミヤ もう見張り、立ってたよ。階段のところにワタナベ。トイレの前にゴシラカワ。

チアキ ゴシラカワ先生、恐かった。「早く寝るよー」って。

ノミヤ 今夜こそ死んでも外出させないってわけね。まあ、あたし

には関係ないけど。

チアキ おお、こわこわ。

ノミヤ じゃあ、寝ましようか？

ヒカル じゃあ、とりあえず、寝る体勢に入るといふことで。

全員 (口々に「はい」とか「そうね」とか)

全員、布団に入る。

ノミヤ あのさ、ちよつと、いいかしら。

ヒカル なに？

ノミヤ あたしたち、寝るのよね。

ヒカル とりあえず。

ノミヤ 電気、消さないの？

ヒカル つけてたじゃない。昨日も、おととも。

ノミヤ 今日は、消さない？

チアキ えー、暗くするとコワイからやだ。

カキザキ 賛成。暗いと素振りできなくなるしな。

ノミヤ あんた、まだやる気なの？

チアキ こわいよお。明るいままで寝ようよお。

ヒカル じゃあ、決を採ります。電気を消した方がいいと思う人。

ノミヤ、挙手。

ヒカル 電気をつけたままの方がいいと思う人。

チアキ、カキザキ、シャトミ、挙手。少し遅れてヒカル挙手。

ヒカル と、いうわけで、今日は電気をつけたまま寝ることになりました。

ノミヤ 「今日は」じゃなくて、「今日も」ね。

ヒカル ごめんなさい。

ノミヤ いや、いいのよ。決まったことには文句言わないから。

と、ノミヤ、布団に入り背を向ける。

ノミヤ ……多数決ってそんなに正しいのかしら。

沈黙。

ヒカル じゃあ、ちよつとだけ暗くしましょうか。ねえ、みんな。それでもいい？

23

沈黙。

ヒカル じゃあ。ちよつとだけ暗くしまーす。

ヒカル、蛍光灯のひもを引く（無対象）。照明が少し暗くなる。

チアキ こわーい！

ヒカル 大丈夫だよ。

チアキ あのだ、あななたちの旅館が建っている場所にも、アメリカ軍が来たんですよ」って言ってたじゃない。

シャトミ あ、昼のハナシね。

チアキ 人、いっぱい死んだんでしょ？

ヒカル そりやまあ、戦争だから。

チアキ ここに來たりしないよね。「なぜ殺したんだー」って。

シャトミ 幽霊？

ヒカル まさか。

ノミヤ 窓から入ってきたりとかね。

シャトミ ノミヤさん。

ノミヤ アゴが吹き飛んじやった人とか、傷口にウジがわいてる人とかね。

シャトミ ノミヤさんってば。

チアキ ふえええええ！

ヒカル ちよつと待って。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

ヒカル、上手奥の窓（無対象）を調べる。窓を開けると波の音。

短い間。

ノミヤ 部員三人しかいない新体操部の部長が偉そうにしていまあす。

シャトミ ……ちよつと、今なんか言った？

ノミヤ 寝言です。むにやむにや。

ヒカル このままじゃいけないわ。

ヒカル、立ち上がる。

ヒカル あのさ、みんな、ちよつとお話ししない？

ノミヤ 馬鹿なこと言ってるじゃないわよ。消灯時間過ぎてるのよ。

ヒカル 部屋から出ないんだっいたら、別にいいんじゃないの？ちよつと付き合つてよ。ね？

☆チアキ さんせーい。

☆シャトミ さんせーい。

ノミヤ しようがないなあ。(と、しぶしぶ移動)

ヒカル カキザキさんは？

チアキ カキザキさん。

カキザキは動かない。

と、カキザキ、いきなりがばつと起きる。

カキザキ ……オレ、寝てた？

チアキ ちよつと集合です。おいで。

カキザキ あ、そうなの。

25

26

ノミヤ ちよつと、私の布団踏まないでって。

チアキ 全員集合お！

ヒカル わーい。

チアキ なんのハナシするの？

ヒカル 決まってんじゃない。男子の話！テーマは「ねえねえ、好きな人いるのーお！」

チアキ わーい！

チアキとヒカルだけ拍手。カキザキは座ったまま寝ている。

ヒカル あんた、キヤラ変わったね。

ヒカル そーお？

ノミヤ、自分の布団に潜り込もうとする。

ヒカル であ。ノミヤさん。

ノミヤ あたし、そういうのいい。

ヒカル そんなこと言わないでよ。

ノミヤ 興味ないから。

ヒカル みんなでやらないと意味ないのよ。ね、お願い。

チアキ やろうよ。ノミヤさん。ね。

チアキ ……しようがないなあ。

ノミヤ、のろのろと布団から這い出る。

カキザキ、とりあえず起きるが、またゆっくりと眠りに落ちていく。

カキザキ、カキザキを連れて行く。カキザキは無抵抗。

シャトミ それは、ちよつといやだな。

ヒカル なんだ？

シャトミ 「はい、好きな人の名前言って」って言われて普通すんなり言える？

チアキ 言えるよ。

ノミヤ だれよ？

チアキ ルフィー。

ノミヤ 誰それ。

チアキ ルフィーはルフィーよお。

シャトミ ONE-PIECEのルフィー？

チアキ そうそう。

ノミヤ アニメのキャラクターかい。

チアキ ルフィー、かっこいいよ。手、伸びるし。

ヒカル そういうのじゃなくて、実在の人物にしようよ。

ノミヤ 織田信長。

ヒカル 歴史上の人物じゃなくて。

チアキ 他校生でもいいの？

ヒカル いやあ、だって「東高校のサカシタコウタくん」とか言われても実在の人物かどうかワカンナイし、みんな知らないから

「あ、そう」で、終わっちゃうでしょ。つまらないじゃない。

チアキ まあ、そうだね。

ヒカル だから、うちのクラスの男子から選ぶって事にしようよ。

全員 えー。

ノミヤ 七組の男子、ろくなヤツいないからなー。

シャトミ わたし、やだ。

ヒカル なんだ？

シャトミ じゃあ、あんた言える？

ヒカル どうせ、好きな人なんていないし。

シャトミ ふざけてるの？

ヒカル いや、だから、その中で一番を選ばないじゃない。

チアキ あ、なるほどね。

シャトミ いや、でもさあ。

ヒカル じゃあ、紙に書こうよ。そうしたら誰が書いたかワカンナイよ。

イよ。だったらいいでしょ？

シャトミ 筆跡で判るじゃない。

チアキ 左手で書いたらワカンナイよ。

27

ヒカル ナイス！じゃ、今から紙と鉛筆を配りマース。

ヒカル、素速く全員に紙と鉛筆を配る。

チアキ カキザキさん、カキザキさん。

カキザキ・・・ん？（と、起きる）

チアキ 七組の男子で好きな人の名前を書くんだって。

カキザキ なんて？

チアキ ゲームゲーム。左手で書くの。

カキザキ うっす。

ヒカル 青い海に誓って正直に書いてね。

五人、めいめいに書く。

ヒカル じゃあ、集めマース。四ツ折りにしてください。

ノミヤ なんか学級委員の選挙みたいだね。

ヒカル、全員分集める。

ヒカル なんか、わくわくしますね。盛り上がってますね。

ノミヤ いいから早く開けなさいよ。

ヒカル えーと、その前にひとつだけ注意しまーす。書いた人を詮索するのはやめましょう。約束ね。

全員 はい！

ヒカル じゃ一枚目。（開ける）・・・誰だと思う？誰だと思う？

ノミヤ いいから早く！

ヒカル 「カ・イ・ト」

一同 おおおおーっ。

それぞれ、複雑な反応。

ノミヤ 意外だなあ。

チアキ カイトかあ。

ノミヤ 誰？書いたの誰え？

チアキ あ、ノミヤさん、それ反則う。

ヒカル じゃあ、二枚目。（開ける）・・・はー。

28

ノミヤ 早く言いなさいよ！  
ヒカル 「カ・イ・ト」  
一同 おおおおーっ。

それぞれ、複雑な反応。

チアキ カイト、人気だね。  
ノミヤ あんな、なよっとした男のどこがいいんだらうねー。  
シャトミ (ノミヤを睨む)  
ヒカル 三枚目いきます。(と、開ける)  
ノミヤ どうなの？  
ヒカル 「カ・イ・ト」

一同、さらに複雑な反応。

ヒカル 四枚目、(開ける)「カイト」。五枚目、(開ける)「カイト」。  
ものすごく気まづくなる空気。シャトミ、自分の布団に戻る。  
カキザキ、自分の布団に戻りバットを振り始める。ヒカルは責任を感じている。シャトミはものすごく落ち込んでいる。

ノミヤ ・・・カキザキさん、あなた、なんでカイト君？  
カキザキ 顔が面白いから。  
ノミヤ あ、そ。ヒカルは？  
ヒカル 私、別にそんな真剣ってわけじゃないのよ。  
ノミヤ そんなこと聞いてるんじゃないの！  
ヒカル ・・・あのね、席、隣で、私、いろいろ教科書見せて貰ったりとか・・。  
ノミヤ チアキは？  
チアキ マスダ君かワタナベ君かカサイ君か、悩んだけど、総合力でやっぱカイト君かな。  
ノミヤ シャトミは？  
シャトミ なんでアンタにそんなこと言わなきゃなんないの？  
ノミヤ え、なに。アンタまさかマジなの？マジLOVE？  
シャトミ ずいぶん気になるみたいね。  
ノミヤ え？

29

30

シャトミ そういうアンタこそマジなんじゃない？  
ノミヤ ・・・・・・

ノミヤ、座り直す。カキザキの方を向く。

ノミヤ (ヒステリックに) 部屋の中でバット振るな！危なくてしようがないって言ってるのよ！  
カキザキ あ、そ。  
ノミヤ そんな危険なものは預かります！  
カキザキ なんだだよ！  
ノミヤ 正義だって言ったでしょ！  
カキザキ だってオレ、負けられねーんだよ。打倒アラカワ！  
ノミヤ うるせえ！

ノミヤ、カキザキからバットを奪い、窓から捨てる。

チアキ ちよっと、ちよっとノミヤさん。大人げないよ。

ノミヤ なによ、マン研のくせに。

チアキ え？

ノミヤ あたり構わずでつかい声でアニメのハナシばかりしてさ。

マン研なんて大会出てるわけでもないし、ただのマンガ好き？そのくせ、予算は使うし部室は欲しがるとさあ。

チアキ ええっ？

ノミヤ 「マスダ君かワタナベ君かカサイ君か、悩んだけど、総合力でやっぱカイト君」って、ふざけるんじゃないわよ。アンタ、アニメのなんとかがいいって言ってたじゃない。オタクだったらオタクらしくオタクの世界だけで生きていけば？一般人に迷惑掛けないで頂戴！

ヒカル ノミヤさん！

チアキ、立ち上がる。

チアキ わかったよ。

チアキ、ぬいぐるみを持って出て行こうとする。



**ヒカル** ちよっと、チアキちゃん。どこ行くの？  
**チアキ** コンさんたちの部屋に行くもん。アキバも待ってるんだもん。みんなでセーラムーンするんだもん！

チアキ、ダツシュ。ヒカル、タツクルで止める。

**ヒカル** 部屋出たらアブナイよ！先生たちに捕まっちゃうよ。朝まで廊下で正座だよ。

**チアキ** それでもいいもん！自由になるんだもん！  
**ヒカル** いいから、落ち着いて座って。いいから！

ヒカル、チアキを布団に座らせる。  
短い間。いきなりチアキは、自分の布団を下手前の隅に持って行く。

**ヒカル** チアキちゃん。

同時にカキザキ、自分の布団を上手後ろに持って行く。

**ヒカル** カキザキさん。

カキザキ、新しいバットを出し、振り始める。

**ノミヤ** あんたさあ！

**カキザキ** こんだけ離れてたら文句ねーだろ。

**ヒカル** 離れてないよ・・・

**ノミヤ** そういう問題じゃないの。どっから出したのそれ。

**カキザキ** うるせえ！

**ノミヤ** みんなに迷惑掛けるなって言ってるの。

**シャトミ** あら、みんなに迷惑かけてるのはどっちかしら。

**ノミヤ** なんですって？

**シャトミ** 生徒会長だか同窓会長だかしらないけどさ、もういー加減にしてくれない？あんたがわがままブチこいてるからこの部屋

はいっつもピリピリピリピリしてんのよ。あんたこそ一般人に迷惑掛けないで頂戴！

**ノミヤ** こんな侮辱、我慢できないわ。

**シャトミ** あら。我慢できなかったらどうするの？

シャトミ、歩いて行ってノミヤの布団を踏む。

**ノミヤ** ちよっと、私の布団踏まないでよ。

**シャトミ** (ハナ歌しながら布団の上で新体操する) ♪そーよ、わたしは、しんたいそーぶー。

シャトミ、ノミヤの布団の上でダンスする。

**ノミヤ** 布団踏まないでってば！

**シャトミ** (ハナ歌しながら布団の上で新体操する) ♪ぶいんがた

ったさんになんて、ごめんなさいねー。

**ノミヤ** やめて！

**ヒカル** シャトミ！

ヒカル、シャトミを止める。自分の布団の方に連れて行く。

**ノミヤ** ・・・・ひどい。

ノミヤ、自分の布団を上手前に持って行く。ヒカル、しおりを開く。

**ヒカル** 修学旅行ワンポイントアドバイス②「旅館の布団の場所は

沖縄県の条例により決められています。勝手に動かさないように

しましょう」

**全員** (ヒカルを見る)

**ヒカル** ・・・・嘘です。

**全員** (視線を戻す)

**ヒカル** ・・・・シャトミ、どうしよう。

**シャトミ** ほっときなさいよ。

ヒカル、チアキのところに行く。

**ヒカル** ねえ、チアキちゃん。このままじゃ駄目だよ。元に戻ろうよ。

チアキ やだ。  
ヒカル お願いだからさあ。  
チアキ ノミヤさんが謝ってくれなきゃ、やだ。

ヒカル、ノミヤのところに行く。

ヒカル ね、ノミヤさん。

ノミヤ ストップ。

ヒカル でええええつ！

ノミヤ その辺から、もう私の領土だから。

ヒカル え？

ノミヤ こう（と、囲い込む）。一歩でも踏み込んだら地雷踏むわよ。

ヒカル 地雷？

ノミヤ ・・爆発するからね。

ヒカル ・・あのさ。ノミヤさんのにもいろいろあるのは判るのよ。

ただどさ、ちよつとチアキちゃんに謝ってくれないかなあ。

ノミヤ やだ。

ヒカル 気は心だからさ。簡単な言葉でもでいいと思うんだけどな。

・・・とにかく、お願い。

ノミヤ 絶対やだ。

ヒカル、チアキのところに行く。

チアキ チアキ、簡単な言葉じゃ納得しないから。

ヒカル ・・・・。

ヒカル、気を取り直してカキザキのところに行く。

ヒカル ねえ、カキザキさん、お願いだから戻ってよ。ねえ。

カキザキ いやだ。

ヒカル 元の場所でバット振っててもいいからさ。

カキザキ それだったらいよ。

ノミヤ バット振るのは、私認めません。

ヒカル （ノミヤに）じゃあ、この場所でバット振って、布団だけ

元に戻してくれない？

ノミヤ 場所がどこだろうとバット振るのは認めません！

33

ヒカル、ノミヤのところへ。

ヒカル ノミヤさん（と、近づく）。

ノミヤ （畳を指さして）領土侵犯！

ヒカル でえええええつ！・・あのねノミヤさん。ノミヤさんは

今、スゴク重要なポジションにいるの。ノミヤさんの発言が、こ

の部屋の平和の鍵を握ってるのよ。

ノミヤ だから、なに？

ヒカル ホント、申し訳ないんだけど、ちよつとだけ折れてくれな

い？

ノミヤ 順番が逆じゃない？

ヒカル え？

ノミヤ 私もさつきひどい侮辱を受けたんですけど。先にそつちの

方をどうにかするべきだと思うんですけど。

ヒカル、シャトミを見る。シャトミ、視線をそらす。ヒカル、

シャトミの位置に移動。

シャトミ やだ。

ヒカル シャトミい。そういうことだからさあ。

シャトミ お願い。

ヒカル 絶対やだ。

シャトミ 絶対やだ。

ヒカル、ノミヤの位置へ。

ヒカル、ノミヤの位置へ。

ヒカル、ノミヤの位置へ。

ヒカル、ノミヤの位置へ。

ヒカル、ノミヤの位置へ。

ヒカル 駄目でした。

ノミヤ いちいち報告しなくても聞こえてるわよ。役立たず。

ヒカル、ふたたびシャトミの位置へ。

ヒカル しゃとみいいいいい。

ノミヤ あー。私、気が変わった。

ヒカル え？

ノミヤ チアキに謝ってあげる。カキザキさんのバットもOK。

ヒカル ホント？

34

ヒカル、ノミヤの位置へ。

ノミヤ そのかわりひとつ条件があるわ。

ヒカル なに？

ノミヤ ……カイト君を連れてきて頂戴。

ヒカル カイト君って、カイト君？

ノミヤ そう。いますぐ。ここに。

ヒカル そんな無茶な。

ヒカル だって廊下は先生たち見張ってるし。

ノミヤ 無理だったらいいのよ。

シヤトミ 何考えてるのよ、アンタ！

ノミヤ カイト君に直接気持ちを確かめるのよ。そうでなくちゃ、私……。

ノミヤ、涙ぐむ。一同、啞然とする。

カキザキ えー。

チアキ マジだったの……。

と、いきなり響くノックの音。こんこん。こんこん。

ヒカル 見回りだ！

カキザキ 違う。窓の方から聞こえる。

こんこん。こんこん。

ヒカル ホントだ。

こんこん。こんこん。

チアキ であああああああ！

クスミ (袖で) がらがらがら。

全員 え？

クスミ、上手後ろの幕のカゲから登場。

35

36

クスミ アクシヨオオオオオン！

全員 えー？

クスミ こんばんわ。窓から登場。クスミ・シヨウです。

ヒカル クスミ君！

クスミ おれ、間違ってたよ。

ヒカル え？

クスミ だからアクション！

ヒカル はー。

クスミ 勇気を振り絞ってまいりました。

ヒカル ここ、三階でしょ？

クスミ 命掛けてますから。

ヒカル 危ないなあ。

クスミ ヤクザな教師どもがうようよしている廊下より、何十倍も安全ですよ。

ヒカル (それどころじゃない状況を伝えようとする) あのね、クスミ君、

クスミ 窓の鍵、開いてました。

ヒカル あ、それはいろいろあつて。

クスミ 不用心ですね。

ヒカル あのね、クスミ君、

クスミ 今夜は、星が、綺麗でした。

ヒカル あのさ、クスミ君。

クスミ はい。

ヒカル 悪いんだけさ。帰ってくれない？

クスミ なぜ？

ヒカル 説明すると大変なんだけど、いまちよつと、それどころじゃないのよ。帰って。

クスミ そんな馬鹿な。

ヒカル あなたがいると状況が更にややこしくなるのよ。明日の夜

もあるんだから、ひとまず帰って。お願い。

クスミ 判りました。そこまで言うんだったら、男クスミ、帰りま

す。

ヒカル 御免ね。

クスミ いえ。じゃあ、おやすみなさい。

ヒカル おやすみ。

クスミ、窓から帰る。ヒカル、戻ろうとするがはたと気付く。

ヒカル あ、ちよつと待ってクスミくん。クスミくん！  
クスミ はい。

クスミ、窓から出てくる。

クスミ なんでしよう？

ヒカル あのさ、お願いがあるんだけど、いいかな？

クスミ なんなりと。

ヒカル 男子は全員大広間だね？

クスミ はい。

ヒカル カイト君もいるよね。

クスミ いるけど。

ヒカル カイト君、ここに連れてきてくれない？

クスミ なぜ？

ヒカル いいから。

クスミ なぜボクじゃなくカイト？

ヒカル くわしく話してる暇はないけど、この部屋の平和が掛かっ  
てるのよ。お願い。

クスミ 判りました。おやすい御用です。

ヒカル 気をつけて。

クスミ まかしといてください。

クスミ、活き活きとして窓から帰る。

ヒカル ノミヤさん。

ノミヤ なによ。

ヒカル そういうわけで、もうすぐカイト君が来ます。

ノミヤ そう。

ヒカル、自分の布団に戻る。

ヒカル (シャツミに) びっくりした。クスミ君ったらさあ。  
シャツミ . . . . .

37

38

ヒカル いま、カイト君来るから。なんかドキドキしちゃうね。  
シャツミ . . . . . (ヒカルを見る)

ヒカル いや、そういうんじゃないよ。つまり、先生に見つかっちゃ  
ったらどうしようって、さ。私はだってほら、アレ、そんな真  
剣に書いたわけじゃないから。

シャツミ . . . . .

ヒカル シャツミ。

シャツミ . . . . . なに？

ヒカル (リングのKって、そういうことだったのね) 「私はあんな  
の味方だからね」というジェスチャー)

シャツミ、笑顔。と、袖で物音。

クスミ (袖で) こんこん。こんこん。

ヒカル あ、来た。(後ろに移動) どーぞお。

クスミ (袖で) がらがらがら。お邪魔します。

クスミ、カイトを背負って登場。

カイト 着いたの？

クスミ 着いたよー。

ヒカル おぶってきたの？

クスミ 拉致してきました。

カイト 恐かった。

ヒカル ゴメンね、呼び出しちゃったりして。

カイト あ、ヒカルちゃん、こんばんわ。

ヒカル こんばんわ。実はカイト君にお願いがあるのよ。

カイト なに？

ヒカル それがちよつと、言いくいんだけどさ。

カイト うんうん。

ヒカル ま、立ち話もなんだから、こっち座りましようか。

カイト いいよ。

ヒカル、カイト、前に移動。ノミヤと目が合う。

クスミ あの、オレはどうなりますか？

ヒカル あ、どうもありがとうございます。  
クスミ (絶句し、未練たらしく帰る)

カイト で、なに？

ヒカル えーっとね。じゃあ、ノミヤさんから。

ノミヤ 何言ってるのよ、あんたが訊きなさいよ。班長でしょ。

ヒカル あ、はい。えーとね。

カイト はいはい。

ヒカル カイト君は、好きな人とか、いーるのお？

カイト えー、そんな、困っちゃうなあ。

ヒカル いないの？

カイト 僕はみんなのものだから。

シヤトミ じゃあ、いないの？

カイト そりゃ、いないってわけじゃないんだけどお。

ノミヤ だれ？

カイト えーとね・・・。

全員が身を乗り出す。と、ドアの方向から、こんこん。

アキラ (袖で) 入るぞー！

ヒカル 来た！

全員、布団に入る。カイトはヒカルの布団に入る。

ヒカル どーぞー。

アキラ登場。明らかに少し酔っている。後ろにシラトリ。心配そう。

アキラ しつれいしまーっす。どうだ、みんな寝てるか？

ヒカル 寝てまーす。

アキラ まさか、男子が遊びに来てたりしないだろうな。

ヒカル そ、そんなまさか。ほほほほ。

アキラ ま、そうだよな。もし、そんなことが見つかったら、ここ

にいる全員、朝まで正座だ。

ヒカル 朝まで正座あ？

アキラ まあ、この部屋はノミヤがいるから大丈夫だな。おや、ノ

39

40

ノミヤ ミヤは寝たか？ノミヤ。のーみーや、ちゃーん。

ヒカル ぐー、ぐー。

ヒカル ノミヤさんはもう寝てます。

アキラ おお、そうかそうか草加煎餅。エライ！オマエも早く寝ろよ。

ヒカル はい。

アキラ おやすみ。

ヒカル おやすみなさい。

アキラ ♪おやすみー、おやすみー、おやすみー。

アキラ、歌いながら去る。

シラトリ おやすみなさい。

ヒカル ……おやすみなさい。

シラトリ退場。全員(カイト以外)、「ふー」と、起き出す。少し遅れてカイト、布団から出てくる。

カイト ふう。

ノミヤ カイト君はなんで、オガワさんの布団に隠れたの？

シヤトミ そうよ、なんで？

カイト ボク帰る。

ヒカル なんで？

カイト だって八時間は寝ないと、お肌の調子が悪いの。じゃ、お

やすみ。

☆ヒカル ちよつと待ってカイト君。

☆ノミヤ ちよつと待ってカイト君。

☆シヤトミ ちよつと待ってカイト君。

帰ろうとしていたカイト、振り返る。ノミヤ、立ち上がる。

ノミヤ 質問に答えてないわ。

シヤトミ そう。

ノミヤ さあ、言って頂戴。みんなの前で堂々と。さあ！

カイト ……困ったなあ。じゃあ、ヒントだけでもいい？

☆ノミヤ いいわよ。

☆シャトミ いいわよ。

カイト 四つヒントを出します。

☆ノミヤ どうぞ。

☆シャトミ どうぞ。

カイト その人はこの旅館に泊まっています。

☆ノミヤ うん。

☆シャトミ うん。

カイト その人は丸あるい顔です。

☆ノミヤ うん。(自分の顔に触る)

☆シャトミ うん。(自分の顔に触る)

カイト その人はめがねをかけています。

☆ノミヤ めがね？(部屋の中を見回す。ん？ヒカル？)

☆シャトミ めがね？(部屋の中を見回す。ん？ヒカル？)

カイト その人はびつくりすると「でーっ」って言います。

☆ノミヤ びつくりすると「でーっ」？(ヒカルを睨む)

☆シャトミ びつくりすると「でーっ」？(ヒカルを睨む)

カイト じゃあね、おやすみ。

ヒカル おやすみ。

カイト、窓から退場。ヒカル、気がつくと睨まれている。

ヒカル でーっ！

ノミヤ ……そうなの。そういうことなの。

ヒカル え？

ノミヤ あたし、とんだピエロよね。

ヒカル 何を言ってるの、ノミヤさん。

シャトミ、無言で布団を運ぶ。

ヒカル ちよつとシャトミ、なにしてんのよ！

シャトミ 裏切り者！

ヒカル 裏切り者って、そんな……こんなはずないよ。何か

の間違いだよこれは……シャトミい。

シャトミ ……

ヒカル ノミヤさん。

ノミヤ ……

41

42

ヒカル チアキちゃん(と、移動)。

チアキ 難しい問題だねー。

ヒカル そんなこと言わないでよ。カキザキさん(と、移動)……

・カキザキさん……寝てる……

ヒカル、自分の布団に戻る。

ヒカル 世界の中心でひとりぼっち！

照明が一瞬だけ変わる(五人の布団がTOPサス)。

シャトミ ……あんたばかり、もてていいわねー。

ヒカル え？

シャトミ やっぱリクスミ君もあんたに会いに来たのよね。あんな

に素直に言うこと聞いたもんね。

ヒカル そんなことないって！

シャトミ で、なんでカイト君も？

ヒカル シャトミい。

シャトミ 神様、世界はどうしてこんなに不公平なの？

ヒカル なに言ってるのよ、シャトミ。大丈夫だって！おっけいだ

って！明日もう一度ちゃんと聞いてみようよ！

説得するヒカルの背中に、ばすん、と枕が当たる。ノミヤが  
投げた。

ノミヤ アンタみたいなのが一番腹が立つのよ。

ヒカル え？

ノミヤ 人の良さそうな顔してさ。みんなのためにがんばってます、

みないな顔してさ。結局おもしろいところみんなさらっていくのよ。

ヒカル ……ごめんなさい。

ノミヤ ……あら。なんで謝るの？やっぱり、あたしたちをだま

してたってわけ？(と、カキザキの位置に移動)

ヒカル そうじゃないよ。

ノミヤ だったらなんで謝るのよ！

ノミヤ、カキザキの枕を奪ってヒカルに投げつける。ばすん、

と命中。カキザキは枕を奪われたので起きる。

**ヒカル** ……ごめんなさい。  
**ノミヤ** ほらまた謝った。いい子ぶるなって言ってるのよ！

ノミヤ、前に移動。落ちていた枕を拾ってヒカルに投げようとする。と、それより早くシャトミの投げた枕がノミヤに当たる。ばすん。

**ノミヤ** ……これ、どういうこと？

**シャトミ** あんたの気持ちはわかるわ。つらいでしょ。

**ノミヤ** 言ってることやってることが違うんじゃない？

**シャトミ** でもね、暴力はいけないと思うの。

**ノミヤ** あんたが今あたしにしたのは暴力じゃないって言うの？

ノミヤ、ヒカルの枕を奪ってシャトミに投げる。命中。ばすん。

**シャトミ** やったわね。

**ノミヤ** やったわよ。

**シャトミ** アンタとは、絶対分り合えないような気がしてたわ。

シャトミ、ノミヤに枕を投げる。命中。ばすん。

**ノミヤ** あら、奇遇。あたしもずっとそう思ってたの。

ノミヤ反撃。命中。ばすん。

**シャトミ** この、性格ブス！

シャトミ反撃。命中。ばすん。

**ノミヤ** なによ。性格もブス！

ノミヤ反撃。命中。ばすん。

43

44

**ヒカル** やめてよ、二人とも！  
**チアキ** チアキに謝れっ！

チアキの枕がノミヤに命中。

**ノミヤ** マン研のくせに横から入ってくるな！

ノミヤ、チアキに反撃。

**カキザキ** おもしれえっ！

カキザキ、袖から大量の枕を運び出す。以後、大混戦。

**ヒカル** やめて、みんなやめて！

しかし、戦争は終わらない。ヒカル、ついにキレル。

**ヒカル** みんな大嫌いだーっ！

ヒカル、無差別攻撃を始める。ひとしきり戦ったのち、アキラ登場。

**アキラ** こら！おまえたち、何やってるんだ！

全員フリーズ。暗転。

M「道化のテーマ」オルケスタ・デル・ビエント〜風の旅団  
明転。三〇分後。五人、前方で並んで正座している。部屋の  
中には女生徒が数人、枕を片づけている。そしてアキラ。

**アキラ** ……まったく、しようがないおまえたちは。いったい

なんのために沖繩に来たと思ってるんだ。え？

**全員** (もぞもぞする)

**アキラ** ……ノミヤちゃん、いやノミヤ。先生は悲しいぞ。おま

えがついていながらこのザマはなんだ。

**ノミヤ** すいません。

**カキザキ** 先生。

アキラ なんだカキザキ。  
カキザキ オレたちいつまで座ってなきやいけないんスカ？  
アキラ おまえたちが平和の尊さに気づくまでだ。  
カキザキ それ、いつスカ？  
アキラ オレに聞くな。じゃ、先生はちよつと、見回りしてくるから。そのまま座つてろよ！

アキラ退場。カキザキ、あぐらになる。

ヒカル カキザキさん、それまじいよ。

カキザキ だつてさ、へたすりやホントに朝までだぜ。あと何時間

あると思つてんだよ。

ヒカル いや、でも、一応ちゃんとしようよ。ケンカしたのはみんなだから。

カキザキ ……わかつたよ。(と、あぐらを戻す) いま何時？

チアキ 一時五六分。

カキザキ 素振りしてえー。

ヒカル 我慢しなさいよ。

チアキ ……チアキたち、いいことひとつもないよねー。

シャトミ そうねー。

ノミヤ 一人を除いてね。

ヒカル ……

ノミヤ モテる女はいいわよねー。

ヒカル いや、だからさあ。

ノミヤ 修学旅行は明日も続くんだから。こんな気持ちのままじゃ、

ヒカル あたしつらいわ。

でええええ。

と、窓の方向からノック。

クスミ (袖で) こんにちは。はいりますよ。クスミ・シヨウです。

ノミヤ ほら、来た。

クスミ がららがら。アクション！…いやあ、皆さん話は聞

きました。災難でしたね。あれ、オガワさんは？

ヒカル はい。

クスミ やつぱり、今晚中にアクションするべきだと思ひ戻つてま

45

46

いりました。

ヒカル で、誰に？

ノミヤ しらじらしい。

クスミ でも、皆さんお取り込み中ですから、明日出直します。

ノミヤ あのさ、出来れば今やってくれない？面倒なことは一刻も

早く終わらせたい気分なのよね。

クスミ 判りました。じゃあ、アクションさせて頂きます。私が名

前を呼んだら元氣よく振り向いてください。

五人 ……はいはい。

クスミ あなたは、私の月だ太陽だ。アルファ・ケンタウリ第三星

雲だ！

ノミヤ いいから早く！

クスミ 失礼しました。(照れる) さあ、その輝く美しいお顔を私に

見せてください…ユリさん！

五人、顔中にクエスチオンマークを貼り付けて振り向く。

クスミ あっ！ユリさんがいない！

ヒカル ユリ、隣の部屋。

間。

クスミ 部屋を、間違えたーっ！

クスミ、叫びながら廊下に出て行く。

アキラ (袖で) おい、何やってるんだ！

クスミ (袖で) あ、す、すいません。

アキラ (袖で) またオマエか！ちよつと、来い！

クスミ (袖で) ゆ、ゆるしてください。あー。

ばたんばたん。間。

カキザキ ……馬鹿だなー。

ヒカル うん。

ノミヤ でも、これで問題が解決したわけじゃないわ。



シヤトミ ……そうよね。  
ヒカル でええええ。

と、シラトリ登場。

シラトリ 失礼しまーす。

ヒカル あ、シラトリ先生。

シラトリ あんたたち、大丈夫？おしっこ行きたい人はいない？

我慢は女の敵ですよ。

五人 (口々に「大丈夫です」、とか)

シラトリ ところであんたたち、もう十分に反省したんでしょ？

ヒカル ええ。それはもう。

シラトリ そうよね。じゃあ、すぐ許してもらえるように、私がア

キラ先生に頼んであげる。

カキザキ そんなこと、出来るんですか？

シラトリ 大丈夫。弱みにぎってるから。

ヒカル ……ありがとうございます、先生

シラトリ いや、実はね。私も頼まれたのよ。

ヒカル 誰に、ですか？

シラトリ (袖に向かって) 入ってらっしゃい。

と、カイト登場。

☆ノミヤ カイト君！

☆シヤトミ カイト君！

カイト なんか、ほら、ひよつとしたらボクが原因なのかって思っ

ちやつて。そしたら、ボク…。

☆ノミヤ カイトくん。

☆シヤトミ カイトくん。

シラトリ 携帯で相談受けてね。で、特別に私の部屋に来てもらっ

たの。

カイト 先生、ホントに大丈夫なんでしょ？

シラトリ 大丈夫よ。

カイト 先生、ありがと。(と、手を握る)

シラトリ でええええ。やめてよカイト君。

カイト 先生、大好き！(と、抱きつく)

47

48

シラトリ でええええ。やめてってば！でええええ。

五人、フリーズする。

シラトリ じゃ、もうちよつとそのまままっつてね。アキラ先生

に、すぐに来てもらうから。

五人 はい。

シラトリ おやすみなさい。

五人 ……おやすみなさい。

カイト おやすみっ！

シラトリ、カイト、退場。

ノミヤ この旅館に泊まっつていて。

シヤトミ 丸あるい顔で。

チアキ めがねをかけていて。

カキザキ 「でーっ」つて言う。

五人 でええええつ。

間。

シヤトミ わたしたち、どうしようか。

ノミヤ なんか、どうでもよくなつちやつたね。

チアキ 明日もあるのにね。

間。照明次第に暗くなつていく。五人が世界の全てであるか  
のように。

ヒカル ねえ、みんな、なんかやらない？

ノミヤ なんか、つて？

ヒカル ゲームとか。

ノミヤ あんたねえ。

ヒカル 先生が来るまでヒマだからさ。なんかやろうよ。

チアキ やろうやろう。

シヤトミ さんせーい。

ノミヤ まあ、いいけどさ。

シャトミ でも、この体勢で出来るゲームって、難しいね。

ヒカル トランプは無理だしね。

チアキ 古今東西！

☆ヒカル あ、それいい。

☆シャトミ あ、それいい。

カキザキ ごめん、それ、しらない。

ヒカル 大丈夫。簡単、簡単。テーマを決めて、順番に名前を言うていくの。

カキザキ おう。

シャトミ たとえば、「古今東西、動物の名前！」。

チアキ ヤギ。

ノミヤ ヒツジ。

ヒカル ゾウ。

シャトミ ライオン。

チアキ マントヒビ。

シャトミ てな、カンジね。判った？

カキザキ おう。

ヒカル じゃあ、カキザキさんからスタート。

カキザキ おっしや。古今東西、この部屋のメンバーの名前！

ノミヤ ノミヤ。

ヒカル ヒカル。

シャトミ シャトミ。

チアキ チアキ。

カキザキ カキザキ。

ノミヤ ・・・終わっちゃった。

ヒカル だからさ、もつと続くモノにしようよ。もつと広いモノ。

カキザキ おっしや。「古今東西、国の名前！」

ヒカル あ、それいい。

ノミヤ ブラジル。

ヒカル アルゼンチン。

シャトミ ラオス。

チアキ チリ。

カキザキ 中国。

ノミヤ ベトナム。

ヒカル インド。

シャトミ ロシア。

49

50

チアキ ペルー。

カキザキ タイ。

ノミヤ ミャンマー。

ヒカル お、続くねえ。チベット。

シャトミ インドネシア。

チアキ イギリス。

カキザキ フランス。

ノミヤ ドイツ。

ヒカル いい感じ。チュニジア。

シャトミ ルーマニア。

チアキ ブルガリア。

カキザキ ・・・えーっとね。

ヒカル お、詰まったな。

ノミヤ どこでもいいのよ。別に。

カキザキ えーっとね、ソフトボールの強いところ。

ヒカル 五、四、

全員 三、二、

カキザキ オーストラリア。

全員 おお！

カキザキ セーフ。

ノミヤ じゃ、あたしね。南アフリカ共和国。

ヒカル コンゴ共和国。

シャトミ キューバ。

チアキ メキシコ。

カキザキ プエルトリコ。

ノミヤ サモア。

ヒカル リヒテンシュタイン。

シャトミ スイス。

チアキ イタリア。

カキザキ オランダ。

ノミヤ ベルギー。

ヒカル スウェーデン。

シャトミ フィリピン。

チアキ ニュージールランド。

カキザキ カンボジア。

ノミヤ イスラエル。

ヒカル パレスチナ。

シャトミ ボスニア・ヘルツェゴビナ。

チアキ アフガニスタン。

カキザキ イラク。

ノミヤ ・・私たち、これからどうしよう？

ヒカル 大丈夫。明日があるよ。

シャトミ 明日か。

チアキ 明日ね。

M 「アリア（ゴールドベルグ変奏曲）」 グレン・グールド

カキザキ さ、続きやろうよ。

ノミヤ よっしゃ。エジプト。

ヒカル クウエート。

「古今東西」は続く。五人の布団にサス。五人がシルエットになる。静かに幕が降りる。

了

51

52



2005.10 全国大会最優秀賞受賞記念公演／ば・る・るプラザ青森(撮影：西澤 勝)

## 修学旅行

※テキストは優秀校東京公演（2005年）上演のものです。  
作 畑澤聖悟

### 【解説】

青森中央高校初となる全国大会最優秀賞を受賞。テレビではNHK「青春舞台2005」「山川静夫の華麗な招待席」、NHK青森「青森スペシヤル」などで繰り返し放送された。青年劇場のためにリライトされた「青年劇場版」は2007年から2012年まで全国各地でトータル332回上演された。渡辺源四郎商店16回公演「オトナの高校演劇祭」では多田淳之介（東京デスロック）の演出で上演されている。映画「幕が上がる」（2015年）では本作の枕投げの場面が劇中劇として登場している。

### 【コンクール上演】

- 2004.09 第48回東青地区高校演劇合同発表会／青森市民文化ホール **最優秀賞**
- 2004.10 第25回青森県高校総合文化祭演劇部門／八戸市公会堂ホール **最優秀賞**
- 2005.07 第51回全国高等学校演劇大会／八戸市公会堂ホール **最優秀賞、文部科学大臣奨励賞、創作脚本賞**
- 2005.08 第16回全国高総文優秀校東京公演／国立劇場

### 【その他の主な上演】

- 2004.12 青森中央高等学校創立100周年記念公演／ば・る・るプラザ青森
- 2004.12 盛岡公演／プラザおでつて
- 2005.10 全国大会最優秀賞受賞記念公演／ば・る・るプラザ青森
- 2005.11 田舎館村収穫感謝祭／田舎館村文化会館
- 2005.11 青森市立浪打中学校演劇鑑賞教室／青森市民文化ホール
- 2006.01 秋田公演／秋田市文化会館小ホール
- 2006.06 岩手県カルチャーキャンプ／北上文化センター
- 2006.08 韓国青少年演劇祭／道峰区民会館（ソウル）
- 2010.10 外ヶ浜中学校合同芸術鑑賞教室／蟹田中学校体育館
- 2016.03 中・高校生のため的高校演劇見本市Ⅲ／渡辺源四郎商店しんまち本店
- 2018.08 第9回ハイスクールシアター／サザンクス筑後（福岡県筑後市）

※青森中央高校演劇部十久留米大学附設高校演劇部合同チームによる上演

### 【出版・雑誌掲載】

季刊高校演劇 No.181 (2005) 青森大会号（高校演劇劇作研究会）  
二十一世紀戯曲文庫「修学旅行」（日本劇作家協会）

### 初演（2004年）時のキャスト・スタッフ（青森中央高校演劇部）

ノミヤ（生徒会長）	野宮 千尋（3年）
ヒカル（班長）	小川ひかる（2年）
チアキ（マン研）	古川千明樹（3年）
シャトミ（新体操部部长）	藤林沙都美（2年）
カキザキ（ソフト部、一塁手）	柿崎 彩香（2年）
クスミ（テニス部）	楠美 翔（3年）
ワダカズ（テニス部）	和田 和也（3年）
カイト（人気者）	鳴中 海渡（1年）
コン（マン研、チアキの友達）	今 未来（3年）
アキバ（マン研、チアキの友達）	秋庭 里美（2年）
ヤマガミ（ソフト部、捕手）	山上由美子（1年）
ユリ（他の部屋の班長）	佐々木優璃（2年）
アキラ先生（2年7組担任）	工藤 光（2年）
シラトリ先生（養護教諭）	白取 美里（3年）

照明	佐々木路子（3年）
音響	倉内 光（1年）
舞台監督	小川ひかる（2年）